

決算

質疑

ここが聞きたい!



一般会計

プレミアム商品券の現状は

小磯利雄議員

商工費事業委託料のプレミアム付商品券購入対象者数は何人か。その内、何%の方が購入したか。また、過年度対比での増減率はどうか。

遠藤産業振興課長

購入対象者は4903人で、その内、実際にご購入した方は3376人で率にして68・9%となっています。また、過年度は対象者が4941人で購入者が2664人で53・9%となっており、増減率は15%ほど上昇しています。

放射線対策 具体的な内容は

阿部憲一議員

環境放射線モニタリング事業費約7700万円の具体的な用途は。また、避難を継続している町民から、避難先の放射線量の測定要望があった場合は対応可能か。

猪狩環境防災課長

震災以降継続してきた各家屋の敷地内の定点モニタリングに加え、現在は歩行により面的に放射線量を測定するメッシュモニタリングを実施しており、調査は町内限定の事業となっています。



メッシュモニタリング調査

風疹予防の取り組みは

門馬 巧議員

首都圏で風疹の罹患人数が増加しているようだが、本町での取り組みは。

坂本ごども家庭課長

昭和37年以降に生まれた方に対し、予防接種の無料クーポン券を配布しています。対象者約500人の内、6月時点で11人が予防接種を受けております。まだ受診されていない方についても、受けていただけるよう、広報等での周知を図ります。

テレワーク

「おらげ」魅力アップを

小磯利雄議員

テレワークを利用している町民から魅力に乏しいとの声が聞こえているが現状は。

小松復興企画課長

利用者が33人ほどいますが、受託する側で大型の契約を取れず、収入につながるの現状です。今後、事業者と共に仕事をしっかりとれるような体制を整えたいと考えています。

二ツ沼公園

指定管理料の動きは

門馬 巧議員

二ツ沼総合公園の指定管理料は減少しているか。費用が減ることは良いことだと思うが減少する要因は。

小松復興企画課長

指定管理料は、3年間の管理料金となっており、毎年同額です。二ツ沼総合公園の管理においては、利益を確保することが重要であり、今後も振興公社と共に利益を出せる体制を検討していきます。

国民健康保険特別会計

国民健康保険 未使用者に表彰を

北郷幹夫議員

国民健康保険に加入して1年間に1度も医療保険を使用していない方はいるのか。表彰などの制度があれば、町民の健康への意識の向上にもつながると思うがどうか。

飯島健康福祉課長

国民健康保険の被保険者の方で、医療保険を使用していない方は2〜3人ほどいますが、本町に必要がないのか、医療機関を受診しないのかなどを保健師の訪問等により確認している現状です。1年間医療保険を使用しなかった方への表彰等は今後検討します。

決算審査意見



黒田惣一代表監査委員

平成30年度の当町の財政状況は、東日本大震災による震災復興特別交付税が5億2千5百17万6千円交付されましたが、町税は、町民税個人分は増加したものの、町民税法人分、広野火力発電所の大規模償却資産税が減少したことにより厳しい財政運営であったと思われま

縮減は自主財源の確保及び負担の公平性の観点から最も重要な課題であります。滞納者へは、早期対応に努め滞納の長期固定の抑制に努力していただくよう要望します。

また、国民健康保険や介護保険といった2特別会計の医療や介護に対する給付費が依然として高い水準で推移していることから、健康診査の受診勧奨や医療機関への早期受診による疾病の早期発見、早期治療、適正医療による重症化防止等により、歳出の削減に努めるよう強く望みます。



パークゴルフコースの芝刈作業